

競技に関する事項の説明

2010全日本ARDF競技大会・エキシビションの競技に関する説明及び注意事項

1) 実施基準

- (1) JARLが定めたARDF大会の競技実施方法に基づいて行います。
- (2) 緊急時は最寄りの審判員に申し出るかゴールへ直行してください。救護班が競技中はゴールに常駐します。
- (3) 競技情報

◎ エキシビション 3.5MHz 帯競技

- ① 周波数 3.5MHz 帯 TX: 3.520MHz ビーコン: 3.570MHz
- ② 電波型式 A1A
- ③ 空中戦電力 約 3.0W
- ④ 送信アンテナ 垂直偏波: 変形垂直ダイポール
- ⑤ 競技時間 120分
- ⑥ ローカルルールあり スタートとゴール間の距離。直線による総距離。
- ⑦ 地図 A4 1:15000

◎ 本大会 144MHz 帯競技

- ① 周波数 144MHz 帯 TX: 145.66MHz ビーコン: 145.78MHz
- ② 電波型式 A2A
- ③ 空中線電力 約 1W
- ④ 送信アンテナ 水平偏波: ヘイローアンテナ
- ⑤ 競技時間 120分
- ⑥ スタート方法 2グループ2方向に分かれます、
 - 1: M19 M21 M40 W21 (右側、北向きでスタート)
 - 2: M50 M60 W19 W35 W50 (左側、南向きスタート)
- ⑦ 地図 B4 1:15000 750m 円記入済み

2) クラス別、探査 TX と探索数 (両競技 3.5MHz、144MHz 共通)

						探査数							探査数
M19	1	2	4	5	4個	W19	1	3	4	5	4個		
M21	1	2	3	4	5	5個	W21	1	2	3	5	4個	
M40	1	2	3	4	4個	W35	2	3	4	5	4個		
M50	1	3	4	5	4個	W50	1	3	5	3個			
M60	2	4	5	3個									

3) 注意事項等

- (1) 両競技とも開会式へは競技のできる準備を整えてお集まりください。スケジュールに沿ったスムーズな進行にご協力下さい。両競技ともスタート20分前に呼び出しますので受信機を持ってスタートエリアへお進み下さい。誘導員の指示に従い、本呼び出し(15分前)の聞こえる場所まで移動し待機してください。
- (2) 通常の携行品以外、高校生以下については携帯電話の所持を許可します。ただし緊急時以外の使用は失格としますので、紛らわしい行為は避けるようにして下さい。
- (3) 通常の携行品以外、GPS ロガーを許可します。ただし地図の表示できる機能のあるものについては携帯しただけで失格とします。
- (4) TX 探査記録装置には SI システムを使用します。配布された SI カードを携帯し各 TX に置かれた SI ステーションに確実に挿入し、アラームと点滅で確認して下さい。尚、紛失した場合は失格となり、弁済金 4,000 円の責務を負います。SI カードは必ずお返しください。
- (5) 競技エリア内立ち入りに関する失格は今回設けません(立ち入り禁止場所が競技地図には記載があります)。ただし、エリア内には別荘や一般住宅、農地などがあり立ち入りによって迷惑をお掛けしてはなりません。良識ある行動で競技に臨んでください。
- (6) 競技エリア内は、調査のたびに変化をしています。雨による石の洗い出し、倒木、ぬかるみ、わだち、新たな鳥獣対策電気柵の設置など、また車やバイクへの注意など。[ケガや事故等にあわない起きないを心がけ] 楽しい競技会を台無しにしないよう各自ご注意ください。
- (7) ゴール後は、審判員の指示に従い、再び競技エリアへは立ち入らないで下さい。
- (8) 競技に臨むにあたり、その時の体調に合わせたゲームに心がけ、事故なく、けがなく、競技時間内にゴールすることが大切です。
- (9) 予備受信機はスタート地点へ預けることができます。
スタート後、受信機の不具合が発覚した場合、速やかにコースを戻って予備機に取り替えることができます。次のスタートが始まる前に審判員に声をかけ指示に従ってください。予備機は TX の停波後は集計場所へ移動させます。

4) 失格事項

- (1) 競技制限時間を超えたとき。
- (2) TX を全く探索できなかったとき。
- (3) 他の者から援助を受け、又は他の者に援助、妨害を行ったとき。
- (4) 自動車、自転車等の乗り物を利用して探索したとき。ただし、予め審判長が認め

たときはこの限りでない。

- (5) 他人の所有物及び財産に損失又は損害を与えたとき。
- (6) 電波の発射を行ったとき。
- (7) 競技者間で対話をしたとき。
- (8) 他の競技者に追従して TX を探索したとき。
- (9) 配布された競技用地図以外の地図を使用したとき。
- (10) 主催者が定めた競技実施方法に従って競技を行わなかったとき。
- (11) 失格特記事項

1、SI カードを紛失したとき。

2、通信機器を携帯したとき。

(受信のみの GPS ロガー及び高校生の携帯電話を除く)

3、スタート走行コース内で探索行為をしたとき。

4、ゴール走行コースへ入り口から入らずゴールしたとき。

5、審判員及び役員への執拗な口頭での抗議、地域住民への迷惑行為が発覚したとき。

6、TX 装置、記録装置への接触による妨害行為。

7、20 分前の呼び出しを受けた後、15 分前の再呼び出し以降は私語は一切禁止です。

質問は競技者でなく審判員へしてください。競技者間の対話は失格にする場合があります。

5) 手荷物

3.5Mhz 競技はスタート地点で預かります。引き取りは集計場所（最終 SI ステーション）

144Mhz 競技はスタート地点で預かります。引き取りをゴール地点で希望する場合、

スタート審判に申し出てください。申出がない場合は 3,5Mhz 同様、集計場所です。

車のカギと貴重品については、開会式終了後預かります。荷物は指定された場所にお

預けください。雨天の場合、雨具はスタート地点で預かりますが、他の荷物とは分け

るため、名前など書き込み本人のものであることが確認できるようにしてください。

6) 緊急時の連絡先

090-1266-3545 折井 匡 全国大会運営班

090-1268-1480 新井 喜雄 審判長

090-1557-7873 片桐 正之 副審判長

7) その他

トイレはスタート地点、ゴール地点にありません。選手待機場所で済ませてください。

その他、不明な点は随時審判員及びスタッフに質問してください。